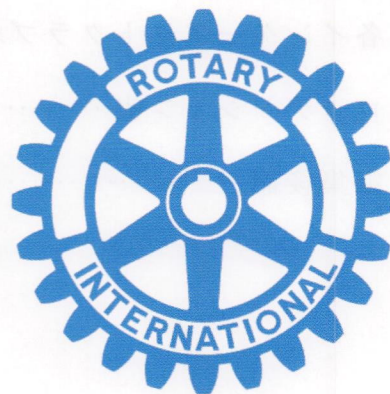


**Rotary International**  
**District2660 INTERACT**  
**ANNUAL REPORT**  
**(2019-2020)**

***SCRUM***

~ **No.45** ~

**Interact**



## 目 次

◆ 発刊にあたって .....	1
◆ ガバナー挨拶 .....	2
◆ 2018—2019 年度 新入生歓迎会報告 .....	3
◆ 2019—2020 年度 海外研修報告 .....	9
◆ 香港第 3450 地区来阪 国際交流報告 .....	25
◆ 2019—2020 年度 年次大会報告 .....	28
◆ 各インターアクトクラブ活動報告 .....	37
清風学園 IAC	
大阪桐蔭中学校・高等学校 IAC	
浪速中学校・浪速高等学校 IAC	
四天王寺高等学校・中学校 IAC	
金光八尾中学校高等学校 IAC	
相愛中学校・高等学校 IAC	
大阪国際大和田中学校・高等学校 IAC	
高槻中学校・高等学校 IAC	
開明中学校・高等学校 IAC	
アサンプション国際中学校高等学校 IAC	
◆ 各インターアクトクラブ名簿 .....	48
◆ ローテーション表 .....	59
◆ 編集後記 .....	60

## 《SCRUM No.45》 発刊にあたって

平素はインターアクトクラブの活動に理解とご協力をいただきありがとうございます。  
す。

各活動にご尽力を頂きました、各学校顧問の先生方、関係者の皆様、四宮ガバナーをはじめ多くのロータリアンの皆様、事務局の皆様にも心より御礼申し上げます。  
SCRUM を編集・発刊の、ご担当頂きました、清風中学校・高等学校インターアクトクラブの皆様、顧問の先生方にも厚く御礼申し上げます。

SCRUM は一人ひとりのインターアクターが肌で感じたものが生き生きと表現されているドキュメンタリーです。この一年の活動の中には新入生歓迎から始まり、バンコク RI 第 3350 地区への海外研修、RID 第 3450 香港 IAC 受け入れ、年次大会、地区大会、など各校の 1 年間に渡り交流事業や奉仕活動を行った、思い出の詰まった大変貴重な本冊です。いつの日も、このページを読むごとに多くの活動が善き思い出としてよみがえってくると思います。諸先輩が行ってきた各活動の継承と、皆様が真面目に取り組みをされた証となる一冊であり、日頃皆様が一生懸命にクラブ活動を行ってきた賜物だと感じております。今後もインターアクトクラブ活動で学ばれた奉仕の精神を、世界の未来を担う人財の一員として、リーダーシップを持ってご活躍し、世界の発展に寄与するように努力をお願いします。

2020 年 2 月 1 日

国際ロータリー第 2660 地区  
インターアクト委員会  
委員長 西浦 誠二

## ガバナー挨拶

国際ロータリー第 2660 地区

ガバナー 四宮 孝郎(大阪西南 RC)

2019年11月にローマ教皇が38年ぶりに来日し、長崎を訪問しました。

「平和の集い」において、教皇が平和の火を灯す際にその火を手渡したのが、第2740地区のインターアクターである内山洸士郎さんです。彼は鎮西学院高校のインターアクトクラブのメンバーで、高校生平和大使として2019年6月にバチカンを訪れ、ローマ教皇の来日時に是非長崎に訪問されることを懇願され、実現したものです。

このように世界中ではこの内山さんを始めとする24万5,755名のインターアクター(10,685クラブ)の皆様が、様々な活動をされています。

当地区でも10クラブのインターアクターの皆様は、月2回のミーティングや年2回以上の奉仕活動(学校や地域社会での活動や国際交流を通じての国際理解を育む活動)を実施されています(2019年12月現在)。

今年度は8月2～6日にわたり高槻ロータリークラブ、及び高槻中学校・高等学校がホストクラブとなり、インターアクター65名、顧問の先生11名、ロータリアンその他36名を含む112名にて、タイ国バンコクの第3350地区を訪問し、現地のインターアクターとの共同奉仕事業を通じて、国際理解を深める海外研修が実施されました。

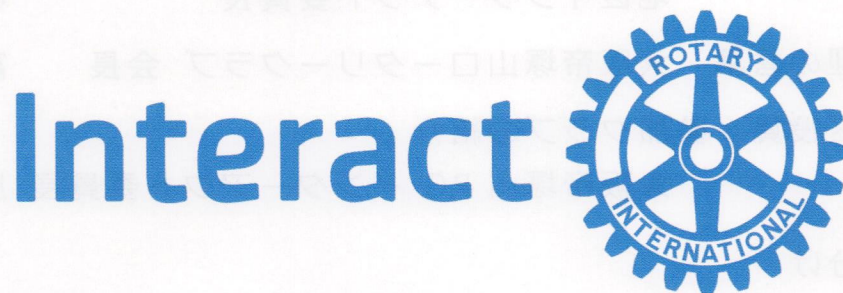
又、帰国直後には香港より第3450地区のインターアクター34名を受入れ、2日間にわたり国際交流を行いました。

これらの国際交流のみならず、地域社会に根差した活動は、次世代を担う12～18歳の若きリーダーを育てるというインターアクトクラブの理念に合致するものであり、各種活動に参加されているインターアクターの皆様にとっても、人生における貴重な体験であり、将来の一層の成長を図る為の糧となることは間違いありません。

当地区におけるインターアクトクラブ活動が大きな節目となる45回目の年次大会を迎えるにあたり、改めてその意義の深さを皆様と共有し、これからもロータリークラブと共に活躍されることを、心より祈念申し上げる次第です。

2018—2019 年度  
国際ロータリー第 2660 地区

# インターアクトクラブ 新入生歓迎会



日 時: 2019 年 6 月 9 日 (日)

場 所: 大阪市立信太山青少年野外活動センター

ホストクラブ: 浪速中学校・浪速高等学校インターアクトクラブ

スポンサークラブ: 大阪帝塚山ロータリークラブ

# 2018-2019 年度 国際ロータリー第 2660 地区 インターアクトクラブ新入生歓迎会 プログラム

日 時 : 2019 年 6 月 9 日 (日) 10:00 受付  
10:30~15:45 解散

場 所 : 大阪市立信太山青少年野外活動センター  
〒594-0023 大阪府和泉市伯太町 3-12-86 Tel:0725-41-2921

## プログラム

10:00~受付・点呼

10:30 開会式

開会宣言 浪速高校 IAC 会長 石井 叶大

開会の言葉 地区ガバナー 山本 博史

地区インターアクト委員長 中野 隆二

歓迎の言葉 大阪帝塚山ロータリークラブ 会長 富家 丈雄

地区役員・参加クラブの紹介

大阪帝塚山 RC インターアクト委員長 片山 一步

10:50 班分け

11:00 飯盒炊爨

14:30 焼き板の絵付け

15:30 閉会式

講評 地区ガバナーノミニ一 簡 仁一

15:45 閉会



## 新入生歓迎会を終えて

浪速高等学校 3年 石井 叶大・島田 穂・西浦 ちえり

6月9日の日曜日、浪速高等学校がホストクラブとして、ロータリークラブの皆さまに支えて頂きながら新入生歓迎会を行いました。インターアクターが10校から209名、ロータリアンが36名、顧問の先生方が26名、総勢271名が集まりました。

今年は英検の日と重ならなかったため、模試で一部のアクターが参加を断念せざるを得なかったとはいえ例年より多く集まれたので嬉しかったです。



会場は、大阪市立信太山青少年野外活動センターの中にある「オークサイトキャンプ場」です。駅からまっすぐ歩けばセンター入口に到着するのですが、数か所で目印を持って皆さんを待機しました。

しかしそれだけでは甘かったと反省しています。このセンター内にキャンプ場は2つあり、地図では隣合っているように見えますが実際は林のような道を抜けなければオークサイトに到着しません。そのため、センター内で少し戸惑う人たちがいたようです。

それでも、いつも早めの集合を心がけている学校が多いおかげで、時間通りに開会式を開くことができました。しかも、天気予報で雨だったのが嘘のような晴天です。

司会は何度経験しても緊張してしまい、野外だったこともあり、後ろまで声がしっかり通ったか分かりませんが、皆さんのフォローに救われました。飯盒炊爨については10分間ほど、センターの山田様から笑いのあるレクチャーを受けました。センターはいつも学校団体が利用しているらしく、単なる調理法だけではなく、役割分担の大事さや、まず自己紹介から始めることも教えて下さいました。



あ〜ふ班の28班に分かれ、さらに7班ずつ4つの棟に移動してから、そのアドバイス通り自己紹介をしました。インターアクター三年目にもなると、知っている顔が増え、今までより積極的に…とはいえませんが、少し余裕を持って話せたように思います。

役割分担の中では「かまど係」が断然ハードです。汗だくになりながら団扇を使ったり薪を動かしたりしていると、灰が舞い散り、煙で目は痛み、必死すぎて誰が知り合いで誰が初対面か関係なくなりました。正直言って結構つらかったのですが、この作業でかなり打ち解けたと思います。途中からみな夢中になり、大きな声を出し合い協力しました。